

NTTインフラネット株式会社

【テーマ】 **持続可能なインフラマネジメントの実現** /

【対応ニーズ番号】

【対象施設】 **道路 / 橋梁 / 公園** / 上下水道 / **河川** / 港湾 /

IN-01 岩手県宮古市 IN-02 山形県南陽市

IN-05 東京都杉並区 IN-06 長野県

IN-09 三重県東員町 IN-10 兵庫県宝塚市

IN-13 千葉県印西市

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / **包括的民間委託** /

「見える化×一元化×地域共創」で実現する道路維持管理包括委託モデル

本提案は、道路維持管理を包括的民間委託で一元化し、NTTコールセンタの活用、DXによる可視化・分析、地元企業および地域住民の参画を組み合わせることで、迅速かつ持続可能な運営体制を構築し、働きざまを市民に分かりやすく示し、安心と理解、協働を通じて、将来にわたりみんなで守る街の実現を目指すものです。

①提案によって解決することができる課題のイメージ

背景

- ・インフラ老朽化による維持管理需要の増加
- ・行政も地域企業も「人材確保」が困難
- ・通報チャンネルが多様化する状況
- ・災害・異常気象の頻発による対応
- ・公共サービスの説明・可視化の必要性

課題

- ・技術職員の減少と稼働不足
- ・個別発注、縦割管理による対応の遅れ
- ・住民通報の増加、煩雑な対応管理
- ・対応履歴、データの蓄積できていない
- ・“働きざま”が見えず、理解を得にくい

解決策

- ・道路維持管理の包括的民間委託による“一元化”
- ・NTTコールセンタ活用による通報・窓口の一本化
- ・DXによる情報の可視化・蓄積・高度化
- ・地元企業と連携した“シェアリング型”運営
- ・働きざまを市民に“見せる”仕組みの実装

道路維持管理は「行政だけで抱える業務」
民間・地域・市民とともに「見える公共サービス」へ転換

②提案内容(1/2)



【先進性】

- ▶ 包括的民間委託により平時の維持管理体制が災害初動力量となるフェーズフリーなスキーム
- ▶ 働きざまを可視化して理解を得る“見える公共サービス”
- ▶ 記録→分析による判断支援と予防保全への転換

【有効性】

- ▶ 窓口一本化で、通報対応の混乱と遅れを止める
- ▶ 個別発注の“事務過多”を包括し、職員はコア業務を実施
- ▶ 地元企業が主役で事業を実施する運用の構築
- ▶ 群マネとして維持管理対象物の選定が可能

【汎用性】

- ▶ スモールスタートなど段階導入が可能
- ▶ 受付チャンネルや既存アプリを活かして統合が可能
- ▶ 地域特性(広域・豪雪等)に合わせて運用を調整可能
- ▶ 地域住民に働きざまを見せたい自治体へ展開可能

NTTインフラネット株式会社

【テーマ】持続可能なインフラマネジメントの実現 /

【対応ニーズ番号】

【対象施設】道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 /

IN-01 岩手県宮古市 IN-02 山形県南陽市

IN-05 東京都杉並区 IN-06 長野県

IN-09 三重県東員町 IN-10 兵庫県宝塚市

IN-13 千葉県印西市

【事業方式】コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 /

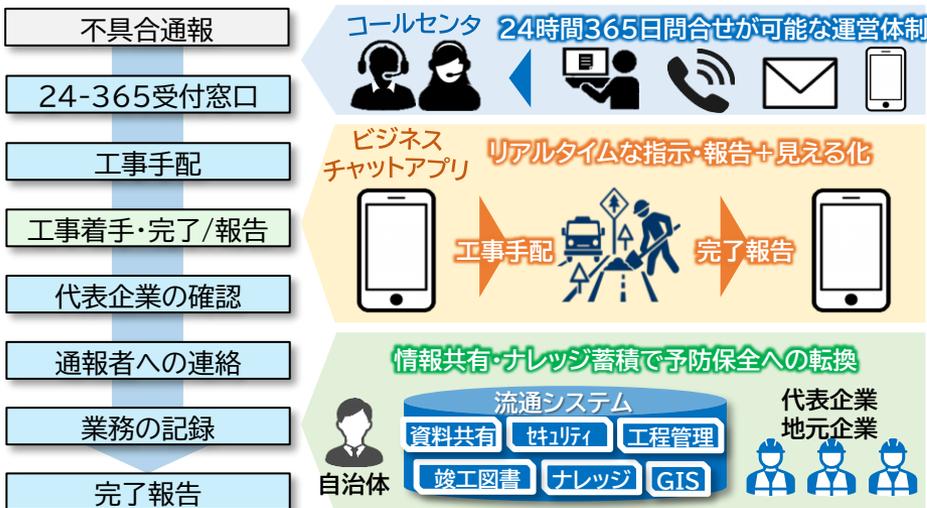
「見える化×一元化×地域共創」で実現する道路維持管理包括委託モデル

本提案は、道路維持管理を包括的民間委託で一元化し、NTTコールセンタの活用、DXによる可視化・分析、地元企業および地域住民の参画を組み合わせることで、迅速かつ持続可能な運営体制を構築し、働きざまを市民に分かりやすく示し、安心と理解、協働を通じて、将来にわたりみんなで守る街の実現を目指すものです。

②提案内容(2/2)

Step3 DX化

➤ 導入しやすい簡易的なDXツールを活用



目的

- ・ 現場負担を増やさず、DXを早期に定着
- ・ 人材・予算制約下でも導入可能な仕組みの構築

効果

- ・ タブレット入力・写真記録による点検・補修業務の効率化
- ・ 維持管理水準の均質化・品質向上
- ・ 官民連携における情報共有の円滑化

Step4 地域共創

➤ GIS上に通報箇所をプロットし、対応状況を見る化



目的

- ・ 道路維持管理に対する住民理解を深める
- ・ 行政・事業者への信頼性を向上

効果

- ・ 住民満足度の向上
- ・ 対応の迅速化・優先順位の明確化
- ・ 透明性の高い包括維持管理の実現